

～京と若狭をつなぐ～

# 御食国アカデミー 創設記念シンポジウム

Miketsukuni Academy



日本遺産魅力  
発信推進事業

先着順・  
要事前申込

※席数の都合上、ご参加  
頂けない場合がございます。  
あらかじめご了承ください。

日時 2018年2月12日(月・祝)  
14:00～16:30(開場13:30)

会場 京都烏丸コンベンションホール  
京都市中京区烏丸通六角下る七観音町634  
■市営地下鉄烏丸線「四条」駅 21番出口 徒歩3分  
■阪急京都線「烏丸」駅 21番出口 徒歩3分  
■市営地下鉄東西線「烏丸御池」駅 5番出口 徒歩4分



## PROGRAM

### 第1部

#### 基調講演

### 「京都の和食文化を支えた御食国若狭」



古来から現在に続く御食国若狭と京都との歴史的なつながり、若狭の食文化の魅力等について講演いただきます。

株式会社菊の井 代表取締役  
NPO 法人日本料理アカデミー 理事長  
若狭町ふるさと大使  
村田吉弘氏



### 第2部

#### パネルディスカッション

### 「京と若狭をつなぐ御食国アカデミーの役割を考える」

食文化のルーツ、学び・体験等を提供していく「御食国アカデミー」に求められる役割、今後の展開等について意見交換します。



#### パネリスト

京都料理組合長  
山ばな平八茶屋取締役会長  
園部平八氏



#### パネリスト

若狭おばま御食国大使  
草喰なかひがし代表  
中東久雄氏



#### コーディネーター

日本遺産統括プロデューサー  
一般社団法人フューチャラディショナルワオ専務理事  
本田屋本店有限公司社 代表取締役  
本田勝之助氏



#### パネリスト

立命館大学 経済学部教授  
食マネジメント学部  
設置委員会事務局長  
井澤裕司氏



#### パネリスト

小浜市企画部  
食のまちづくり課  
主幹・政策専門員(食育)  
中田典子氏

※基調講演やパネルディスカッションのタイトル、内容は予告なく変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

主催：小浜市・若狭町日本遺産活用推進協議会

# 【プログラム及び出演者プロフィール】

14:00 ● 開会挨拶・創設宣言／来賓挨拶／御食国アカデミー事業紹介

14:20 ● 第1部 基調講演 「京都の和食文化を支えた御食国若狭」



株式会社菊の井 代表取締役  
NPO 法人日本料理アカデミー 理事長  
若狭町ふるさと大使  
**村田吉弘氏**

1951年、京都・祇園の老舗料亭「菊乃井」の長男として生まれる。大学在学中にフランス料理修行のため渡仏するが、日本料理の道を選ぶ。卒業後、名古屋の料亭で修行し、76年に「菊乃井木屋町店」を開店。93年より3代目菊乃井井主人となり、これまでにない柔軟な発想の料理を提唱、日本料理の真価を世界に伝える活動にも尽力する。

15:30 ● 第2部 パネルディスカッション 「京と若狭をつなぐ御食国アカデミーの役割を考える」

## コーディネーター



日本遺産統括プロデューサー  
一般社団法人フューチャレーションワオ専務理事  
本田屋本店有限公司 代表取締役  
**本田勝之助氏**

地域プロデューサーの先駆けとして常にそのモデルを地域へ示し続け、農業から教育、伝統工芸、観光、移住、輸出、インバウンド、スマートシティまで、幅広い領域に対応。会津福島をはじめとする全国の農産物・加工食品、伝統工芸品、観光など総合的な地域（都市）ブランド戦略を専門とする。幅広い分野の商品開発、ブランディング、海外輸出、インバウンド戦略や企画展示 PR、販路マッチング等にも精通している。

## パネリスト



京都料理組合長  
山ばな平八茶屋 取締役会長  
**園部平八氏**

400年以上続く老舗の20代目として、創業以来の伝承料理「麦めしとろろ汁」をはじめ、新しい試みで蘇ったくじを主体とする「若狭懐石」など、料理の継承と変革に尽力する。地産地消にこだわり、若狭くじと地元で取れる京野菜を中心に使い、京料理の素材の味を忠実に具現化。「時代に迎合しない、しかし時代に求められる料理」を目指す。数々の雑誌やメディアから取材を受け、日本料理の改革と発展に注力し、世界に通じる日本料理の普及啓発に努めている。



若狭おばま御食国大使  
草喰なかひがし 代表  
**中東久雄氏**

1997年4月銀閣寺道にて「草喰なかひがし」を開店。2007年「京野菜マイスター」に認定され、2012年農林水産省「料理マスターズ」ブロンズ賞、2017年シルバー賞受賞。また、「若狭おばま御食国大使」として、京と若狭をつなぐ事業にも携わる。現在「味の手帖」「左京ボイス」連載中。NHKの「プロフェッショナル 仕事の流儀」にも出演し、現在、京都で最も予約の取りにくい店のひとつといわれている。



立命館大学 経済学部教授  
**井澤裕司氏**

2018年4月より立命館大学食マネジメント学部教授（予定）。専門は、金融論、行動ファイナンス。大阪大学大学院経済学研究科経済学専攻博士後期課程中退。摂南大学経営情報学部助教授、などを経て現職。またこの間、The University of California, San Diego, University of Victoria, Canadaなどの各客員研究員、立命館大学ファイナンス研究センター長、上海財経大学客員教授などを歴任。パーソナルファイナンス学会理事も務める。



小浜市企画部 食のまちづくり課 主幹・政策専門員(食育)  
**中田典子氏**

小浜市の生涯食育事業全般を担当。また、広域的な活動として、地域創造力アドバイザー(総務省)、地域食文化活用マニュアル検討委員(農林水産省)、食育インストラクター養成講座講師等を歴任。海外においても、2006年の韓国慶州市に続き、小浜市が出席した2015年ミラノ国際博覧会において、現地の子ども達を対象にした「キッズキッチン」を企画、実践した。2012年には、小浜市オリジナル食生活指針「元気食生活実践ガイド」の作成を担当し、以降、その冊子をテキストとした食育講座も開設。著書「食と農を学ぶ人のために」2010年 世界思想社出版「五感イキキ! 心と体を育てる食育」2011年 新日本出版社共に共著

16:30 ● 閉会

※各プログラムの時間、内容は予告なく変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

聴講ご希望の方は、下記の必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。折り返し参加確認証をFAXさせていただきます。  
また、より多くの方にご聴講頂くため、参加は1社様1名までとさせていただきます。  
(お申込みで頂いた個人情報は、本件の運営においてのみ使用し、適切に管理させていただきます。)

|              |        |
|--------------|--------|
| (ふりがな)<br>氏名 | 御社名    |
|              | ご職業・職種 |
| 電話番号         | FAX番号  |

FAX  
送信先

06-4964-8808

### 【御食国アカデミーに関するお問合せ先】

小浜市・若狭町日本遺産活用推進協議会（小浜市教育委員会 文化課）  
TEL 0770-64-6034 FAX 0770-52-3223 / 平日 10:00 ~ 17:00

### 【シンポジウムに関するお問合せ先】

御食国アカデミー創設記念シンポジウム事務局（㈱Jプロデューズ内）担当：服部  
TEL 06-4964-8838 FAX 06-4964-8808 / 平日 10:00 ~ 17:00